

## 当社の新型コロナウイルス感染症予防対策について

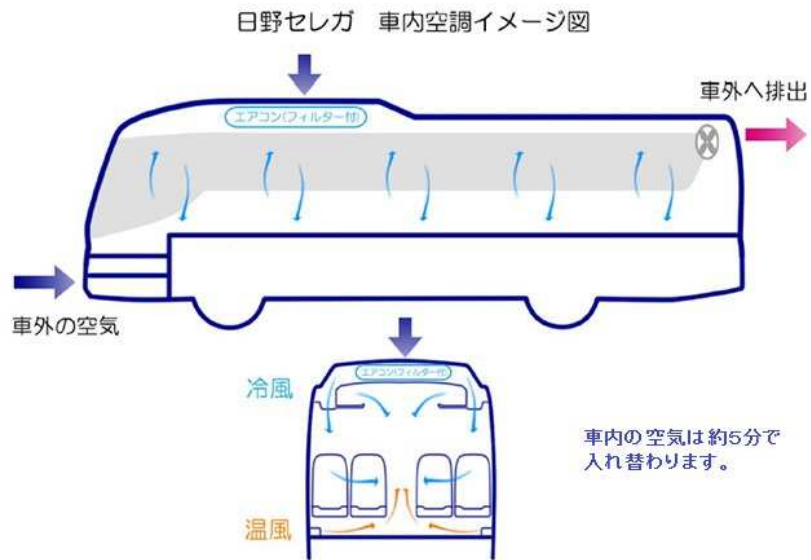
当社では下記のような対策を実施しております。

1. 車内の消毒及び、換気の徹底。
  - 運行中に適宜空調操作を行い、新鮮な空気を取り込みによって車内の換気を行っております。  
※外気導入モードによって車両前方と屋根上のエアコンから新鮮な空気を取り入れることで、車内の空気を約5分で入れ替えることができます。※写真①
  - 運行中においてお客様が降車の際は全窓を開けての換気の実施。
  - 車内の手すり・ひじ掛・内窓等、お客様の手が触れる箇所に対しアルコール消毒液を用いた消毒の実施。運行中においては、休憩及び待機中（約2時間おき）に実施。
  - エアコンのフィルターの清掃及び消毒。
  - 車内空気清浄器（プラズマクラスターイオン発生装置）の設置。※写真①
2. バス乗降口に手指用アルコール消毒液の設置。※写真②
3. 運転席にウィルス飛散防止シートの設置。※写真③
4. 乗務員に対する取り組み
  - 点呼時の検温及び、血圧測定の実施による体調管理の徹底。
  - こまめな手洗いの取行及び、手指アルコール消毒の徹底。
  - マスク着用の徹底。
  - 日常生活において三密を避ける行動の遵守。
  - 社員（乗務員）及び、その家族の県境をまたぐ行動履歴の把握。
5. ご希望のお客様（乗客）へのマスク無料配布。
6. 令和2年11月28日、保有する全車に感染症予防として抗菌・抗ウィルスコーティングのLu mist（ルミスト）を施工しました。ルミストは接触感染を予防し、光触媒（酸化チタン）＋三元触媒（プラチナ）＋抗菌触媒（銀）、この3つを組み合わせ、抗ウィルス・防臭・防カビを実現します。  
※写真④
7. 全座席に飛沫飛散防止の透明アクリルボードの設置。 ※写真⑤

弊社では、日本バス協会より示されている「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に基づいて感染予防対策を実施しております。

令和3年4月1日  
株式会社 ヒカリ総合交通  
安全統括管理者 鹿糠 幸司

図①



写真① プラズマクラスター



写真② アルコール消毒液



写真③ 運転席にウィルス飛散防止シート



写真④ 抗菌・抗ウイルスコーティング施工（全車施工済み）



写真⑤

